

2023年2月14日

各位

会社名 株式会社カイオム・バイオサイエンス
代表者名 代表取締役社長 小林 茂
(コード: 4583 東証グロース)
問合せ先 取締役 経営企画室長 美女平 在彦
(TEL. 03-6383-3746)

2022年12月期業績の前期実績との差異及び営業外収益の計上に関するお知らせ

2022年12月期(2022年1月1日~2022年12月31日)業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2022年12月期第4四半期会計期間(2022年10月1日~2022年12月31日)におきまして、下記のとおり営業外収益を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年12月期業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 712	百万円 △1,334	百万円 △1,329	百万円 △1,479	円 銭 △36.74
当期実績(B)	630	△1,258	△1,243	△1,242	△28.26
増減額(B-A)	△82	75	85	237	
増減率(%)	△11.5	—	—	—	

(差異の理由)

2022年12月期業績におきましては、売上高は前事業年度対比で82百万円の減収となりました。これは主に、前事業年度においてライセンス契約締結により受領した契約一時金を創薬事業の売上高に計上したことによるものであります。なお、創薬支援事業の売上高は630百万円となり、前事業年度比20百万円増・業績予想額を10百万円超過いたしました。2023年度の創薬支援事業の業績予想につきましては、2023年2月14日にお知らせしております『2022年12月期決算短信』に記載のとおり、売上高は640百万円となっております。

また、各段階利益につきましては、営業利益・経常利益・当期純利益のいずれも前年より赤字幅が縮小いたしました。これは主に、治験用の製剤製造費用等の計上額が前事業年度よりも減少したこと等によるものであります。

2. 営業外収益の計上

(1). 営業外収益の内容

当社は2022年12月期第4四半期会計期間において、補助金収入4,324千円を営業外収益に計上いたしました。これは主に、ADLib®システムの技術改良及び感染症領域の研究に関する国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の助成事業に係る委託研究開発費収入について、補助金収入として計上したことによるものです。この結果、2022年12月期通期における補助金収入の累計計上額は20,324千円となりました。

(2). 業績に与える影響

本件は、本日公表の「2022年12月期決算短信」に反映しております。

以上